

岡山市給付管理システム構築及び保守運用業務委託に係る
技術評価基準要領

令和6年4月

岡 山 市

資料2 「技術評価基準要領」

	評価項目		技術提案記載項目	評価ポイント	配点
	No	項目名			
提案内容 (共通)	1	業務実施方針	本業務実施の背景・目的を踏まえ、システムを提供する企業として、基本的考え方、方針、取り組み姿勢、他社と比較した優位点、本市にとってのメリット、効果について記述すること。	本業務の背景・目的を理解した上で、企業としてサービス提供方針が明確になっており、提案に当たっての基本的考え方が本市の方針と一致しているか。 政令市でシステムを利用する場合の運用を考慮した提案となっているか。	20
	2	実績	日本の地方自治体で私立保育園等への給付システムの導入実績（自治体名、本稼動時期、対象事務等）を人口規模の大きい順にそれぞれ3団体程度記述すること。	一定規模以上の地方自治体で導入実績のある企業か。本市クラスの人口規模の自治体における組織、業務内容、システムの複雑さ等に対応できる能力のある企業か。	20
	3	システム概要	本システムの全体像やシステム構成を提示し、それぞれの構成要素及び関係について説明すること。	システムの全体像やシステム構成が可視化できシステムの概要イメージが理解できるか。信頼性、拡張性、コストパフォーマンスが保証される提案となっているか。	20
	4	プロジェクト管理	本システム構築におけるプロジェクトマネジメント手法及びその体制（会議体とその内容）、実績・経験・スキルについて提示すること。	プロジェクトマネジメントの手法とそれを実施できる体制、スキルに問題はないか。本市との会議体、会議内容、頻度等に問題はないか。	10

	評価項目		技術提案記載項目	評価ポイント	配点
	No	項目名			
セキュリティ対策	5	セキュリティポリシー	<p>データ取扱いに対する考え方や取り組み姿勢はどうか。また、セキュリティ確保の基本的考え方、脅威と対策方法を体系的に記載すること。</p> <p>また、セキュリティ対策に関する社員研修・教育について、具体的に実施していることを記載すること。</p> <p>さらに、本業務実施に向けて、関連会社（下請け等）がある場合については、関連会社へのセキュリティ対策の徹底についての実施内容を記載すること。</p>	<p>セキュリティ確保の基本的考え方、脅威と対策方法が妥当であるか。またデータ取扱いに対する考え方が適切でデータの安全対策、管理責任体制が取られているか。</p> <p>また、業務を実施する社員（作業員）に対して、どのようにセキュリティ対策について研修や教育を行い、セキュリティ対策に対しての認識を十分に有しているか。</p>	20
	6	セキュリティ対策	<p>システムが想定しているセキュリティ機能面（ユーザ認証、パスワード管理、アクセス制御、ログ管理、データの暗号化、バックアップ等）について、具体的な対策を記載すること。</p> <p>また、サーバの OS 及び業務パッケージを含むミドルウェアに対して、セキュリティパッチの適用についての対応方法や考え方を記載すること。</p>	<p>セキュリティ対策について、具体的にどのように行っているのか。また、業務運用面を考慮した対策となっているか。</p> <p>また、最新のセキュリティパッチが適用でき、脅威が回避できるソフトウェア等を使用しているか。</p> <p>サーバ OS や業務パッケージが最新のセキュリティパッチに速やかに対応できるようになっているか。</p>	
提案内容（システム構築）	7	操作性	<p>操作を行う職員の負荷軽減、業務の迅速かつ正確な遂行等を支援する機能や工夫があれば具体的に提示すること。</p>	<p>画面展開や画面構成に工夫がされており、操作方法が標準化されているなど操作に不慣れな利用者でも業務を迅速かつ正確に遂行できる高い操作性を有しているか。</p>	20

	評価項目		技術提案記載項目	評価ポイント	配点
	No	項目名			
提案内容 (システム構築)	8	機能性① (施設、職員、園児情報管理)	本システム構築において導入予定のシステムのコンセプト(狙い、対象、長所、短所等)を提示すること。	情報の管理や運用における利用者の負担軽減に配慮しているか。 情報の取込、修正、検索、閲覧が容易であるか。	20
	9	機能性② (給付費の計算)		操作に不慣れな利用者でも内容を入力しやすく、正確な給付費の算定が可能か。入力の際の誤りの修正が容易な機能となっているか。	20
	10	機能性③ (進捗管理)		給付・補助事業ごとの処理状況が分かり易く表示され、本市、施設双方において進捗管理が確認できるか	20
	11	機能性④ (カスタマイズ機能への対応)		機能一覧に掲げる機能のうち、標準機能では対応できない場合、具体的な代替案が提案されているか。	20
提案内容 (システム保守・運用)	12	研修	本番実施前に行う利用者向け及び運用者向け研修について、研修内容、実施方法、対象者、回数、マニュアル(サンプル)等を提示すること。	スムーズに本番実施ができる研修内容になっているか。マニュアル類は実務に役に立ちそうか、本番稼働後のシステム改修の度にきちんと改訂していく提案になっているか。	20
	13	法制度改正	法制度改正事項と本契約における費用負担の考え方(バージョンアップ対応、保守の範囲内、有償対応、等々)について提示すること。	バージョンアップの意義、保守の意義、有償・無償の考え方について、妥当性・合理性が認められるか	20

	評価項目		技術提案記載項目	評価ポイント	配点
	No	項目名			
提案内容 (システム保守・運用)	14	障害対応	<p>重度・軽度のシステム障害が発生したときの対応策について具体的に提示すること。また、他都市において、システム障害(障害の程度は問わない)が生じた際に行った事例を障害状況も含め具体的に提示すること。</p>	<p>システム障害が発生した場合において、業務への影響をいかに低く抑えることができるか。</p>	20
	15	保守体制	<p>本市の運用保守仕様にに基づき、保守業務を実施する上での体制・要員を提示すること。常駐する体制、事業所の場所等が分かるように具体的に提示すること。なお、技術提案書(副本)には入札参加企業名又はそれを類推できる表現を行わないこと。</p>	<p>システムの安定稼働を担保できる体制、要員が確保できているか。障害が発生した場合、本市やデータセンターに何分以内に到着できるか。</p>	20
	16	運用支援	<p>本市職員に対する運用支援、問合せ対応サポート等について具体的に提示すること。</p>	<p>本市が実施する運用業務に対して、システム開発者としての運用支援を適切に行えるか、開発事業者としての運用責任を担保できるか。</p> <p>本市の業務遂行上の疑問や問題に迅速に対応できるか。</p>	10